

西爾然了時報

大祀典紀念號

昭和九年十一月拾日

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.

B^{me} MITRE 363 - B^o AIRES

CASA MATRIZ

YOKOHAMA

奉祝御大典

昭和三年五月五日

横濱正金銀行

マエノス・アイレス支店

バルトロメ・ミトレ街 三六三

U.T. アグエニータ 〇四六

U.T. 全 四二六

OSAKA SHO--SEN KAISHA

CALLE 25 de MAYO 431

U.T. 2825 RETIRO

奉祝御大典

昭和三年拾壹月拾日

大阪商船株式会社

マエノス・アイレス支店

グエンティンゴ・デ・マヨ街 四三一番

U.T. レティエロ 二八二五

BILLARES "BRUNSWICK"

BARANDAS "MONARCH"

Material preferido en las casas de primera categoria

VENTA A PLAZOS

SIN RECARGO DE PRECIOS

CANGALLO 1818 - B^a. Aires - U.T. 38 Mayo, 0652

Nov. 10

VIVA EL IMPERIO

CORONACION DE SU Magestad

1928

Pianos Breyer

フエンス・ブレネ市
フコリダ街四二四

フレール楽器店

"AU PETIT DUC"

SASTRERIA DE MEDIDA FINA

(ATENDIDA POR SUS PROPIOS DUEÑOS)

NUMEROSOS CLIENTES JAPONESES SE VISTEN EN NUESTRA CASA

CAMARA Y CALVO

SARMIENTO 1073

U.T. 5509 RIVADAVIA

高等
洋服店
フテイ・
テウク
サルミエント街
一〇七三
電リバダヴィア
五五〇九

S. YAMADA Y Cia

IMPORTADORES

山
田
商
店

市內アルシーナ街二六四〇

1838-ALSINA-1840
U.T. 37 RIVADAVIA 0571

FUJISAKI Y Cia

IMPORTADORES Y EXPORTADORES

藤
崎
商
會

SARMIENTO 459 ^{32 Piso} Escribano 28-29
U.T. 37 RIVADAVIA 4459

奉 祝 御 大 典

KATSUDA Y Cia

IMPORTADORES

勝
田
商
會

MEXICO 1432
U.T. 38 MAYO 2213

Z. HORIKOSHI

IMPORTACION DE SEDERIA
EN GENERAL

CASA MATRIZ

28 YAMASHITA-CHO, YOKOHAMA

SUCURSALES

PARIS LONDRES
NUEVA YORK CHICAGO
SYDNEY KANAZAWA
MELBOURNE FUKUI
BRISBANE OSAKA

SALTA 282
U.T. 2233 MAYO

Matsuura Trading Co., Ltd.
IMPORTADORES

松浦貿易商會

LAVALLE 341 Escritorio 107
U.T. 31 RETIRO 0985

S. TSUJI

辻才次郎商店

BALCARCE 682
U.T. 5744 Av.

* 奉祝御大典 *

CAFE TOKIO

Haishara & Nos.

東京珈琲店
貝原兄弟

FABRICA Y ESCRITORIO HUMBERTO 1° 2013 U.T. Borden 2243
SUCURSAL "A" LAVALLE 1388 U.T. MAYO 6354
SUCURSAL "B" BISMITRE 349 U.T. AV. 0153

横濱加藤合名會社代理店

原商店

輸入部

小賣部

ベルグラノー街一四七〇
U.T. マーヨ 二四三六
U.T. リバゴア 六六一四
バルトロミットレ街一〇三〇
U.T. パーエ 七〇三二

SADAO HATTORI

IMPORTADOR

服

部

定

雄

リニールス街
電話ミートレ
六四九
六二八

CALLE LINIERS 649
U.T. 62-8218 MITRE

S. ANDO

INTRODUCTOR DE

"KATOL"

MATA-MOSQUITOS

"KATOL"

POLVO INSECTICIDA

"MUSITOL"

MATA: MOSCAS, HORMIGAS,
INSECTOS DE LAS PLANTAS

Inofensivo a la salud

Venta y Escriforio

RIVADAVIA 770

U.T. 37 Riv. 1570

Depósito y Venta

WARNES 1750-54

* 奉 祝 御 大 典 *

TINTORERIA JAPONESA A VAPOR Y A SECO

"EL TOKIO"

DE C. MIYAZAKI

洗濯店 東京
宮崎 惟光

CASA CENTRAL
CORRIENTES 2589
U.T. Cuyo 47-3807

SUCURSALES
SANTA FE 2500
U.T. 449 Juncal 5609
TUCUMAN 882
U.T. 35 Libertad 1898

FOTOGRAFIA KASAY Y Hnos

寫真館
高西春峰

CALLAO 1451
U.T. 4563 JUNCAL

次 目

西陛下御尊影	表紙
謹み畏みて御即位の大典を祝す奉る	第一頁
天皇陛下の御事	第二頁
皇后陛下の御事	第四頁
皇太后陛下の御事	第五頁
聖上御兄弟の宮の御事	第六頁
御大典のことども	第七頁
御大典奉祝歌	第九頁
御工事中の御大禮式場	第十頁
我國の授命は海外發展に在り	第十一頁
祖國近情	第十二頁
雜報	第十三頁



亞尔然下時報

謹み畏みて御即位
の大典を祝ぎ奉る

昭和三年十一月十日 畏くも
聖天子 高御座に高う
位の大御典を擧げさせ給
御駿く候段のたゞびむ辺
り 瑞氣弥や満ち 萬葉の
暗と光と劃らし、その
御明の意笑に拙き 黄金波
を 瑞花の木下蔭、吹く風
に 珮珮は 満路り 璽珞
の 邊 簾 さゆらぐ 鳳 華
音ふくすみて 蒼空 遙かに
大神知ろし立ちぬ
此の日此の時限りあき 敬むの
日を迎へ 皇威ひた輝きに
輝き 皇恩ひた 潤ひに 潤ひ
御代を 壽き奉りて 在里三千
の 蒼生 誰か 歡喜に 心躍る
を 覺えざる者 あらん。
恭しく 惟ふに 神武の 帝皇
國の 基を 定め 永劫 進みて
つきざる 時々の 昔前 無象の
白羽 秋去り 春来る 時劫
の 刻子は 既に 三千年

萬世一系の皇統は連綿
綿として限りなく、す
めらぎの御統威は燦
として八極に耀やく。
皇國の歴史
を母にするに 皇祖の
東征に 絶えて 歴代の
帝 鮮の 聖の 秋津洲 平定
に 南征北伐し 給ひ 猛虎
月に 嘯く 雜林八道も 一つしか
錦旗の下に 靡き 伏すに 空り
ぬ。 降りて 大化の 改新は 國
政の 面目を 新たに し 金谷園
裏の 香の 夕に 輝かせ 王 朝
一千五百年の 間に 薫蒸せら
れたる 文化の 華 曝れ 咲
き 亂れ 詩歌の 枝 丹青の
妙 歌舞の 音の 巧み 皆 時流
を 競ひ 不朽の 名を 添はず。
水天 源平 足利 徳川 諸氏の
世 移りて 茲に 一千年 瑞花に
比せし 武士の 精華は 珠玉と
なり 徳川 三百年の 奉政
に 代り 明治 大帝 維新の
大業を 成さしめ 給ひぬ。 この
御代に 載不磨の 法典 公布
せられて 國 礎 弥々 堅きと
加へ 日 清 日 露 の大 撲 朝
鮮 併合と共に 天 華の 生 震
響く 帝 座の 光 九天を
輝かし 常 樂 三に 知れ 護 國
の 鐘は 五洲に 鳴り 響く。

皇考の御代改州と渴い
せる世界大乱に臨みては
盟約によりて反邦を攘り皇
國の光萬邦に及び大亂収
まり和平成るに至りて帝國
の隆盛五大列強の班に座す
されど秋行ゆく雲の疾影
陽を掩ひ凍する月の凝りて
駒かめる空に佇む大正十二
の秋 突如帝都を中心に曠
古の大震災 龍巻み来り 狂
瀾を山と領じて 眞暗に
醒めたる 海神の いかり 嵐
鳴り 碎り 地を 嘯み 叫 號
ひぬと。
殖ちては 信のおとが 九 呷く
波も 風も あらで あ、人。
月あき 荒 磯 辺に 身ひと 師
れ 惑ふか。
これより 先、先の 帝の 御 愼
いと 深く 御 不 例 介 ぎに 互
れは として 時の 日の 子 攝 政と
して 萬 機を 御 扱 行 あり せ
御 身 を 捧 げて 双 淵 皇 壘
の 國 難に 當り 給ひぬ。 い っ
は かり 宸 襟を 愼 ま させ 給
ひ しか。 赤子に かわりて 神
威 さま び び 給ひ 尺 管
國 威の 登 壇に 従は せ 給ふ
深き 大 御 心 の 宏 規は 是 故 へ
思に 浴 する 蒼 生の 胸 涙を

へ止め 敢へぬ 感激 迫る こと
ぞや。
越えて 大正十五の 歳暮る、
大 呂の 月 先の 帝 御 登 遐
と同時に 御 踐 祚 あり せら
れ 畏くも 日 夜 國 土 聖 統
萬 民 多 幸を 御 念 あり せ
ら せ 給ひぬ。 御 徳の
高き こと 御 積の 深き こと
拜 すれば 皇 國の 礎は 益々
固く 我 等 臣 民の 渴 仰は 愈
然 として 皇 室に 集り 皇 運
や 榮えに 榮え 給ひぬ。
然して 今や 三種の 神器を
ラ び 給ひ 瑞 雲 西に 下
つて 平安の 都に 行 幸し
給ひぬ。
十一月十日と 心に 此 皇 威の
御 儀に 續く 天 尊 祭 然 然
紀 主 基の 神 饗、 白 酒 黒
酒を 皇 大 神に 捧 げて 天
津 日 嗣の 御 位に の ぼら せ 給
ひ こと 吉き 日、 まこと 天下
何 ぞ 以て 此の 御 盛 幸に 較
べ 奉らん 誰か 歡 喜 抃
舞 せざる 者 あらんや。 是れ
眞に 赤子 の 眞 情の 流 而 路の
謹みて 敬 壽 萬 里の 異 國

より 無 欠 躬の 聖 壽と 永 康
の 國 光の 弥や 榮えに 榮え
ま さん 事と 積り 奉りて 祝
か 上る と 畏み 申す。
恐 惶 恐 惶

御大禮御儀に奏し奉る
風俗舞の歌詞

御大禮の悠紀、主基西殿 伏儀の
御儀に奏せられし 稻舂歌 風俗
歌 ぶらぶら 大 衆 一 日 の 御 儀 中 行
なる、風俗舞の歌詞は 入江 守
子と 改 正 臣 氏に より 左の 如く 詠 進
されし。
悠紀地方 詠進者 入江 守 子
稻舂歌 三上 村
御代祝 心こめて、三人 瑞穂の
船を づきまじわらし
風俗歌 長濱、いはば
民のあざむき、あまき代と 五百 機
音を 賑ふ 長濱の 里
風俗舞歌 琵琶湖
高代下 越え、ふる 湖を 八十八 川の
源に して
主基 地方 詠進者 改 正 臣
稲舂歌 龍前 早良 御 賜 山
石清水 福山 小田のおし 州 清 心
の 里 へ ぞ つく
風俗歌 福 岡 市
みめがみの 風 福 岡は 千 万 代 の 家 の
けいり も う ち ぬ け ぬ づ、
風俗舞歌 高 良 山
千早ふる 高 良の 山 の 神 々 護 石 け
じくが ね じ 御 代に ぶら ぶら して

CAFE TOKIO

M.K. MIURA Y Cia

奉祝御大典

昭和三年拾壹月拾日

カヲ五・東京

本店 メルセーデス市

支店 フニン市 金子野良平

支店 ルハン市 三浦興吉

支店 ペルガミリーノ市 菅野幾八
穴戸庄五郎

伏見松尾 伏見甚三 久慈松三

三浦合資商店

TINTORERIA

"LA JAPONESA"

DE Julio H. Saito

奉祝御大典

染物店「ラ・ハネーサー」

齊藤彦次

CONSTITUCION 3482

TINTORERIA

"BOTAFOGO"

奉祝御大典

T. FUNAY

ENTRE RIOS

- 215 -

U.T. 7740 MAYO

TINTORERIA "IRIS"

染物店「イリス」
佐藤 貞次
坂本 榮次郎

STGO D ESTERO
163

U.T.
38 Mayo
1166

TINTORERIA
EN BELGRANO

"TOKIO"
MENDOZA 2450
U.T. 2819 BELGRANO
B: A:

奉 祝 御 大 典

TINTORERIA "TOKIO"

染物店「東京」
天野 今朝治

LAVALLE
567

U.T.
RETIRO
3335

TINTORERIA
"SATUMA"

水流 兄弟

JUNCAL
1841

U.T.
41 Plaza
2097

TINTORERIA

"LA CRISANTEMO"
CATAMARCA 1186

染物兼洗濯店
「ラクリサンテモ」
根本 次根
本田 廣吉

GRAN TALLER JAPONES DE LAVADO Y PLANCHADO

"LA HIGIENDIA"
856-MAIPU-860

本出 嘉太郎
内田 貴徳

GRAN TINTORERIA
Y TALLER DE LAVADO Y PLANCHADO

"EL YOKOHAMA"

洗濯店「横浜」
上久保 文吉

Bme MITRE
2511

U.T.
47 Curzo
7159

GRAN TALLER JAPONES
DE LAVADO Y PLANCHADO

"EL ASAHI"

洗濯店「朝日」
宮園 新之助

CHARCAS
1873

U.T.
Juncal
4366

TINTORERIA LAVADO Y PLANCHADO
"EL YAMATO"

LAS HERAS
1897

ラスエーラス街一九八七
電話五〇九一

瀬尾 和太郎

染物洗濯店

U.T.
Juncal
5091

LAVADO Y PRANCHADO A GAS Y ELECTRICIDAD
"TALLER HINOMOTO"

LIMA 489

小那覇兄弟
リマ街四八九

いのもと洗濯店

奉 祝 御 大 典

御料理
御旅館

昭和館

松本春松

コリエンテス街二五元

御料理
御旅館

末廣亭

松尾好一

パトリシオス街一九
電話フェルデ五七三五

かまぼこ調製配達致します

たるま亭

松田清市

ロエドラス街八七三
電話フェルデン一五二七

御料理
御旅館

菊水

北島覺逸

スパリーチャ街八七八

とうふ・こんにやく製造販賣

新屋敷商店

カリフォルニア街二一八四

EL TOKIO
GRAN TINTORERIA TALLER
DE LAVADO Y PLANCHADO
DE
ADOLFO K. OTUBO

RIVADVIA 5202
U.T. Caballito 4738

CAFE TOKIO

TANDIL F.C.S.

中間榮二

タンディール市
カフェ「東京」

CAFE JAPON

ROSARIO

竹内重吉

ロサリオ市カフェ「ハボン」

CASA MATRIZ
CALLE
SAN MARTIN
658

SUCURSAL
CORTADO RIVA
esq.
SAN JUAN

奉祝御大典

CAFE JAPONES

CASA MATRIZ CHACABUCO F.C.P.
SUCURSAL CHIVILCOY F.C.O.

藤遊吉
田佐峰
友 佐之助
八 壽

チャカブコ市
カフェ「ハボネス」

CAFE TOKIO

CASA MATRIZ BALCARCE, F.C.S.
SUCURSAL MAL DEL PLATA, F.C.S.

下比比
田嘉嘉
仙光亀
太郎輝十

本店バルカルセ市
支店「マラドナ」市
カフェ「東京」

CAFE TOKIO

DOLORES F.C.S.

中間善衛門

ドローレス市
カフェ「東京」

CAFE JAPONES

PUNTA ALTA F.C.P.

大沼一郎

プンタアルタ市
カフェ「ハボネス」

聖上御兄弟の宮 御三方の御事

今上天皇陛下御弟君には秩父宮、高松宮、澄宮の御三方があらせられる。

秩父宮雍仁親王

秩父宮雍仁親王殿下は大正天皇第二皇子にましまし、明治三十五年六月廿五日を以て御誕生遊ばさる。初めの御稱号を「淳宮」と申されたが、大正十一年御成年と同時に秩父宮の御稱号を賜うた。同十二年四月十日学習院初等科に御入学、同院初等科卒業後、大正十六年四月九日陸軍中央幼年学校に御入学、更に進んで陸軍士官学校に御入学、同十一年九月に御卒業遊ばされ、是習士官として麻布歩兵第三聯隊第六中隊に御勤務中、同年十一月二十九日陸軍歩兵少尉に御任官遊ばされ、(同隊付)同時に大勲位に叙し、菊花大綬章を授けられた。目下赤坂表町御所より徒歩にて、聯隊に御通遊ばされ、只管軍事に御精勵である。殿下の御気性は至つて御快活で、一面沈毅とも申すべし、御資質を備へさせられたる。

普通の士卒と何の差も必しなく、部下の兵士と共に塹壕を造つたり、午候としてお出まじにしたり、林中の雜草の中で背囊の飯盒を召し上り、土にまみれて熱心に御奔走遊ばす御英姿を拜する時、殿下を隊長と仰ぎ奉る兵士共は皆その益る、ばかりの御活気に勵まされ、骨身を惜しまずに働くのである。殿下には又運動競技に御熱心にして、スホーツの宮にも申し奉る。過般大阪に於て舉行された極東オリンピック大会には特に総裁に御就任あり、親しく御統裁された程であり、御登山、庭球は殊に御趣味深き運動に、秀でさせられると承る。かの関東大震災に際して、直ちに戒嚴令下に御活動あり、同月一週後には最も悲慘な御現場に召され、最も悲慘な御現場に召され、深川方面に御視察遊ばされ、岩崎御附近では御徒歩で、餘燼はほつがる間、御巡視相成り、又横須賀、横浜方面にも皇族総代として御慰問遊ばされた。大正十四年五月十日、殿下には陸軍歩兵中尉に御陞格、御視察のため、御鹿島立遊ばされた。

御滞欧中の御ことどもを拜するに、ソルベリ、平野に舉行された英國陸軍大演習を以て、英國下院、倫敦市會、御見學等、軍事に政治に御研鑽、御意りなく、その同國隊、盟本部、其の他公益團體、御訪問、社會施設、御視察の傍ら、南欧各地御旅行中、滿威探險隊、アムセン氏、北極探險隊、使用飛行船に御同乗、ローマ上空を御一周、又アルプス山脈中、フインス、ター、アル、ホルン(四、八九米)シユレツク、ホルン等へ御登攀遊ばされた。大正十五年六月十三日、英國皇帝よりグラッド、クロス、ローヤル、グイ、イクリ、ア、ノ、オ、グ、勳章を受けられた。同年十二月、先帝陛下御病篤しとの報に、せつしみ、米國を経て、御歸國遊ばされた。昭和三年九月二十八日、秩父宮妃殿下として、松平勢津子姫殿下と御結婚遊ばされた。御結婚遊ばされた。天皇陛下御直系の親王殿下の御婚儀は、新令の制定以來、初めての御事であつた。妃殿下には「會津」の名に、ついで代表せらる、武士道的精神を御多分に繼承され、また、御名高き秩父宮妃殿下として、御ふるまひ、此上ある御事、千代八千代おけるお祝申上ぐる次第である。

秩父宮殿下御事
水軍絶つ休まずく、御働くことは人もまおせよ

高松宮宣仁親王

高松宮宣仁親王殿下は大正天皇第三の皇子、明治三十八年一月三日御降誕あらせられた。初の御稱号を「光宮」と申されたが、後大正二年七月六日、高松宮と改稱あらせられた。大正十二年二月、故有栖川宮、仁親王、妃、同六月、同威仁親王、妃、薨去遊ばされた。殿下は、何れも勅命により、喪主を仰付けられた。有栖川宮家は、之に、断絶したので、今後殿下が祭祀を営ませ給ふやに承る。御幼時は青山なる皇子御殿に御起居あらせられ、明治四十四年四月十日、学習院初等科に御入学、大正九年五月、同院中等科三年御修業後、江田島遊ばされ、海軍兵学校に御入学遊ばされた。殿下には、御兄弟、秩父宮御同様、英邁の御気性に富ませられ、特に水泳上長じさせ給ひ、大抵の荒浪も、見事に乗切つ、少しも怯み給はずと云ふ。大正十三年七月、海軍兵学校御卒業、又今は海軍中尉にまします。同十四年一月三日、以て、満二十才に達せられた。恰も此月の事として、宮中諸儀式の御都合上、御延期相成り、同月十三日を以て、御成年式を挙げさせられた。同時に高松宮の御一家を創立遊ばされた。

高松宮殿下御事
尚殿下には、御成年に達せらる、と共に、正規に基き、

澄宮崇仁親王

澄宮崇仁親王殿下は大正天皇第四皇子にましまし、大正四年十二月二日を以て、御降誕相成り、初等科に御入学、日々、同御所より、御通學相成つてゐる。殿下には、各方面に深い趣味を持ち、お池に舟を、乗馬の御見、自、瀧、せ、給ふ、こと、も、あり、時、に、新宿、御苑、に、成、らせ、られ、花、弁、を、愛、せ、ら、る、こと、も、ある。寫、真、も、早、や、御、自、分、で、御、撮、り、に、な、り、人、物、風、景、等、沢、山、に、お、蒐、に、行、つ、て、お、る、と、承、る。又、殿下には、宮中職員と共に「澄宮」の御球團を組織遊ばす、お、ど、御、兄弟、殿下、と共に、運動には、深く、御、精、進、遊、ば、さ、る、又、御、詩、人、の、御、名、高、く、全、く、詩、才、の、御、技、倆、は、神、末、の、妙、韻、と、申、す、より、外、は、ない、御、歌、一、二、を、記、し、奉、ら、れ、

兩
マ、リ、ツ、ツ、く、あ、つ、つ、の、後、の、一、兩、に、も、草、木、も、よ、み、が、へ、り、け、り、
蝶
う、つ、く、く、咲、き、み、だ、れ、た、る、花、園、に、蝶、の、ひ、ら、く、と、ま、は、る、は、り、
海
か、も、め、の、お、か、げ、も、は、る、か、に、大、海、の、な、み、じ、の、う、へ、を、見、え、か、く、れ、さ、る、

THE JAPAN BAR

25 de MAYO 427-37

U.T. RETIRO 0675

大城永藩

新垣徳衛

チャパンバー

奉 祝 御 大 典

CAFE "TOKIO"

AZUL F.C.S.

南直助

カフェ・東京

アスール市

CAFE "NIPONES"

AZUL F.C.S.

鶴辰次

カフェ「ニッポネス」

アスール市

CAFE JAPONES

TRES ARROYOS F.C.S.

内村三藏

カフェ・ハボネス

トレスアロイヨス市

CAFE TOKIO

BAHIA BLANCA F. C. S.

鶴崎藤吾

カフェ東京

バイアブランカ市

CAFE "SATUMA"

BUENOS AIRES

黒川義禎 盛助

カフェ「サツマ」

Incurral Av. L.N. ALEM 316-322

Casa Principal RECONQUISTA 424

U.T. RETIRO 2896

U.T. RETIRO 1571

CAFE KIOTO BILLAR

BUENOS AIRES

窪禎藏

窪禎藏

カフェ「京都」

CORRIENTES 2702 - U.T. Mitre 1253

CAFE TOKIO

BELL VILLE, Pvo. CORDOBA

山 鷓 中
口 村
末 辰 米
吉 馬 助

CALLE COR-
DOBA
373

SUC.
CALLE COR-
DOBA
493

ARENALES
2301

U.T.
Juncal
4675

TINTORERIA
JAPONESA

大
河
榮
一

CASA "Nikko"

PARA REGALOS Y ADORNOS

志
真
商
店

SUIPACHA 1010

TINTORERIA
"EDO"

真 王 橋 朝 展
染物店「えと」

RIVADAVIA
6114

U.T.
FLORES
6863

JUAN MURAKAMI Y H^{OS}

ALMACEN DE COMESTIBLE

村
上
兄
弟

MERCADO SAN PATRICIO
HERNANDARIAS 1582

片
山
洋
服
店
多アリ街五八〇三番
電二七〇一(マール)

奉 祝 御 大 興

BAZAR JAPONES

白 入
井 月
知 武
則 武

RIOJA 1854

JIRO HONDA Y H^{OS}

IMPORTADORES DE ARTICULOS GENE-
RALES DEL JAPON

BELGRANO 847 - BAIRE

U.T. 38 - MAYO 2718

DIRECCION TELEGRAFICA HONDA BSAS

CAFE TOKIO

星 田 兄 弟
カフエ「東京」

TUCUMAN 1099

西 坂 貫 太

味 噌 醬 油 釀 造

アウストラリア街二二〇一
電ハシカス 二九一五

TINTORERIA
YOKOHAMA

菅原長吉
浅野政吉

MAIDU
683

U.T.
RETIRO
2168

WHITE HORSE
BAR

黒川廣
ロフオリン
共營

25 DE MA-
YO 332

U.T.
RETIRO
4536

TINTORERIA
JAPONES

ASAMBREA 827

紺野忠助

奉 祝 御 大 典

ENRIQUE MOREIRA

DESPACHANTE DE ADUANA
IMPORTACION Y EXPORTACION

通関手続人

エンリケモレイラ

RECONQUISTA
144
ESC. 21 Y 22

U.T.
AVENIDA
3883

明興園

賀集兄弟

營業部 オルケゲーラ街三五七
新 生育部 コネーヤ街四八五

TIENDA Y MERCERIA
"KIMONO"

林甚次郎

勸誘員

カナダ・サン生命保険会社

C. PELLE -
GRINI
1379

U.T.
PLAZA
1306

久慈 忠

代理人

36 フランスウィック會社
ビヤール會社

ヘルカミーン市

カフェ「東京」内

ENCERADOR
JAPONES

菅野伊作

MENDOZA
2450

床・洋に家具類の
聯引リン・エサ

U.T.
Bols. - 2819
"- 1109

C. Yamada

MASAJISTA JAPONESA
CALLE PATRICIOS 1254

山田忠重

日本式あんま
并鍼灸治療

パトリシオス街一二五四

御下宿
橋本又市
エルナダリアス街一六三

CAFE JAPONES

RAFAELA, Prov. SANTA FE

ラファエラ市
カフェ「ハポネス」
中島隆一
久保寺薫平

CAFE TOKIO

SANTA FA

サンタフェ市
カフェ「東京」(創立五九年五月)
平井庄六
全勝次
全治七
本店 サンマルティン街二二三番
第一支店 リバダビア街三〇〇番
第二支店 サンマルティン街二四四番

奉 祝 御 大 典

ALMACEN Y BAZAR DE T. NAKAGAWA

SUAREZ
1300

アルマセン兼バザール
中川商店
市内ヌローレス三〇〇
電バラス 〇八六九

U.T.
BARRACAS
0869

DESPENSA

"PARQUE LEZAMA"

PATRICIOS
11

アルマセン
「パルク・レサマ」
福田金次郎

U.T.
B. Orden
0607

"EL NORTE"

LAVADO Y PLANCHADO

PARAGUAY
1317

洗濯店「エルノルテ」
谷本兼市
パラグアイ街一三二七

U.T.
Juncal
5064

IKUJI SAEKI

FABRICA DE MUEBLES DE BAMBU

COCHABAMBA 1300

竹細工製造販賣業
佐伯亥九二

CAFE JAPONES

SAN JUAN
3042

カフェ「ハポネス」
カフエ
ホエ
ネス

U.T.
62 Mitre
0538

TINTORERIA

"EL TOKIO"

R.L. FALCON 2392

全比嘉源助
彌吉

御大典のこと

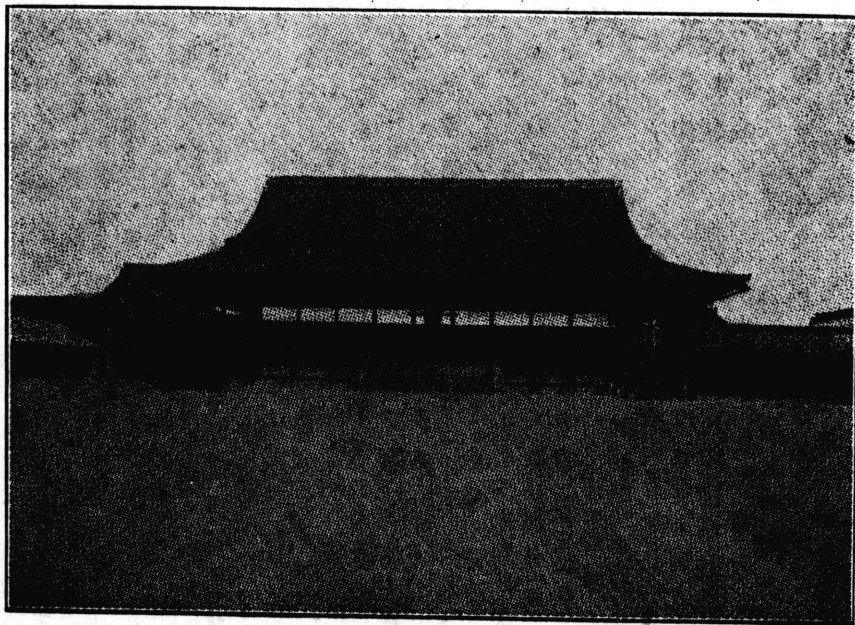
今年十一月十日、日本に於て大興奉祝すべし。國民が舉つた大式典である。然し波瀾萬里を距つた皇國に住む同胞は、その御祝典も親しく拜し奉ることは出来ぬ。左に今迄発表せられた故國新聞記事や其の他種々の文獻に依り推測し奉つた御式順を記して見やう。

但し新聞の報ずる處は御式順であるから、事實御式順に行はるやも計り知れないが、其大體は豫て置く。

先づ最初に十一月六日午前七時、宮城御出門より、東京駅迄の鹵簿編成の模様を詳するに。

- 警視二名 左右 警部三名 宛
- 警視総監 警部二名
- 近衛騎兵 式部官
- 式部長官 宮内大臣
- 近衛騎兵 掌典補二名
- 掌典二名 賢所御初車
- (駕輿下世三人) 御左右 近衛騎兵
- 校三名宛 兩度 左右 皇座
- 掌典長 掌典二名
- 掌典補二名 天皇旗
- 近衛騎兵 車馬監
- 天皇(六頭立鳳轡) 御左右
- 近衛騎兵四名宛 近衛騎兵
- 皇后(四頭立儀裝馬車) 御左右

京都御所 樂所



京都御所 樂所 代々の天皇とて御即位の大典を執り行はるる。

以上通りであるが、その時天皇陛下には御正装遊ばされ、皇后陛下は御通常服を召し給ひ、供奉員の男子は道常服、又掌典長、掌典補は衣冠束帯、女子はいよ／＼鳳轡、東京駅御着下は、御召列車は午前八時頃、東海道を西に下り、午後三時頃名古屋駅に御着になり、十一時頃同駅御発、京都駅御着は午後二時過ぎと拜聞する。それより午後三時半に皇宮御着、賢所奉輿に渡り、御儀は行はれる。こゝで一言断つて置きたいのは、今度の御儀を総稱しては、天皇陛下御大禮といふのは、天皇陛下御大禮、御即位禮、他は「大嘗祭」といふのである。

さう十一月十日に行はれる。

いよ／＼即位禮当日であらうが、これは天皇陛下が萬世一系天壤無窮の皇位を御繼承遊ばされた旨、親しく皇祖皇宗、御神靈に諸々の神々に奉告し給ひ、又天皇陛下は、高御座に皇座下は、御即位の御車と帝國の臣民は勿論、世界列國に對して御披露に相成る盛典なのである。当日は午前八時頃、賢所大前の儀、並に皇靈殿神殿御奉告の儀を行はせられるが、先づ午前六時十五分、皇宮警部が警固の位置に着き、七時十分庭上参儀、参集同九時半、同席、十時に陛下春樂殿に出御遊ばされ、賢所大前に於て、天皇陛下が今日を以て即位の大禮を行はせられ、茲に天壤無窮の皇位に御即りになる由を親しく御告文(これは、書き遣らねたものでなく、御口づから奉告するものである)を以て、天祖天照大御神の御神靈即ち宮中に奉祀せらるる賢所に對して、御奉告遊ばされ、あはせて大御神の裕く久しう佑助を御祈念あらせられるのである。此の時には、皇后陛下も亦御禮拜あらせられる。然して特に勅使を東京の宮城ある皇靈殿(天代天皇の御神靈及び皇族の神靈を奉祀せる神殿)神殿(天神地祇の神殿)に遣はり、普ねく諸皇靈に對して、

(次頁上段へ續く)

日十月一十

奉祝大興

昭和參年

在 臣
農業青年會

在 臣
日本人園藝會

在 臣
蔬菜園藝
同業組合

在 臣
農業研究會

日本野球團

在 臣
日本人會

門田勇吉	高橋坂衛	仲間平助	松井莞爾	廣瀬寬治	福田勝市	桐原茂雄	田中長造	大垣俊雄	島貫武廣	宮崎八郎	吉橋好太郎	岩崎次郎	能勢忠平	瀧波文平	小栗清三	角南利三	陰山茂	谷貞一郎	田村良雄
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	-----	------	------

秋葉為三	秋葉新一	坂本俊一	横堀三三	福富朝純	照屋清良	德門清英	梶富修市	真榮城守慎	有水藤太郎	出口貞三郎	稻尾孝樹	荻野定男	伊藤清藏	石原生	塩澤長助	田中豊好	增山豊吉	及川晋治	秋葉政一
------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------

服部三郎	大迫繁造	相良周吉	橋本仙次	池田誠造	竹原太郎	仲曾根文盛	崎間麗德	井上政一	中村陽三	金澤清	吉田富	大河榮一	坂本倉太	道源宗一	下平重喜	羽生兄弟	河野通公	箱石彌一	北川隆稔	杉原治
------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

田中菊次郎	鈴木驥一郎	本間鐵雄	大島安健	渡辺安治	鈴木帖九郎	岡田領治	平川末友	上田秀之助	太田太郎	石幡任	ペドロ小園	指宿一男	緒方義雄	原田四郎	石川芳範	坂本信吾	大井得二	佐藤金一	原田靜雄
-------	-------	------	------	------	-------	------	------	-------	------	-----	-------	------	------	------	------	------	------	------	------

水野勉	澁谷源助	出谷龍雄	出内輝彦	右田納助	藤井精四郎	田中乙吉	長江定吉	工藤金也	松田五郎	岡部壯一	市吉眞市	原田旭巖	谷口萬年	菊地卯三郎	中野萬次郎	中原茂之助	菅沼九太郎	新宅隆一	脇水鐵彌	西野七子
-----	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	------	------	------

日拾月拾 奉祝大興 年三和昭

市内ホエド街八七一
 カフエ『ハポネス』
 有田長次郎
 園田甚吉
 井上辰江
 井上宇作
 市内コリエンス街一九〇六
 カフエ『大坂』
 竹道三次郎
 新田栄助
 岡田清馬
 市内五月通り一〇六一
 カフエ『横浜』
 山形元吉
 市内コリエンス街八〇二
 カフエ『ハポネス』
 山城次郎
 市内リバダビア街六八六五
 カフエ『東京』
 一同

市内コリエンス街二五三六
 カフエ『ハポネス』
 酒井和申
 七草木萬之丞
 市内サンフラン街九七〇
 洗濯店『ハポネス』
 本田儀平治
 市内リバダビア街八六七七
 洗濯店『ラ・パローマ』
 石井圓太郎
 市内エルカーノ街三〇〇二
 染色店
 『エル・ソル・ナシエンテ』
 新屋敷小樽
 市内カンガヨ街一ニ一八
 染色店『朝日』
 仲新次郎

市内メヒコ街一〇四一
 洗濯兼染色店『東京』
 北島覺逸
 市内カンガヨ街一〇六〇
 カフエ『日本』
 比嘉松福
 新垣吉遠
 市内コルドバ街二九九
 染色店『ハポネス』
 又吉良徳
 市内ウリゲル街三五〇
 染色店
 『ラ・ハポネシータ』
 我謝孟計
 市内リバダビア街一九四一
 染色店
 大城盛徳

ラ・フラタ市
 第四街六五番
 染色店『日の本』
 小那西朝全通
 在ミシオネス州
 サンタ・アナ植民地
 北進會
 在ミシオネス州
 サンタ・アナ植民地
 歸山徳治
 全勇松

在ミシオネス州
 サンタ・アナ植民地
 柏善
 佐藤大美
 鴨原波五郎
 サン・イグナシオ
 植民地
 山口喜代志
 土井祐縁
 東郷ニ夫
 松永銀二
 石嘴任
 岸野高之助
 寺本芳雄
 中村久太郎
 後藤三郎
 木村和
 福田幸一郎

RESTAURANT Y BILLAR
"EL TOKIO"
RESISTENCIA (CHACO)

全 新 親
城 川 善
亀 善 太
昌 助 郎
レシステンシア市

RESTAURANT Y HOTEL
EL JADONES
RESISTENCIA (CHACO)

全 全 上
源 源 源
訓 清 昌
レシステンシア市

FONDA
EL NUEVO JADON
RESISTENCIA (CHACO)

全 城
喜 間 喜
三 三 太
郎 郎 郎
レシステンシア市

FONDA
JADONEJA
RESISTENCIA (CHACO)

全 仲
宗 根
宗 宗
亀 和
レシステンシア市

奉 祝 御 大 典

CAFE TOKIO
DOSADAS
(MISIONES)

昭 和 参 考 拾 壹 月 拾 日
ホサエダ市
カフエ「東京」
全 全 全 山
六 實 範 口
郎 之 一 喜
助 助 一 代
郎 助 一 志

SIERRA DE
CORDOBA

HOTEL "PLAZA"

DE JUAN KAWABATA

(QUINTA JAPONESA)

UNQUILLO

F.C.C.C.

コルドバ州
ウンキーリヨ
御旅館
川 端 高

RESTAURANT
JAPONES
CORRIENTES

全 中
新 里
義 忠

コリエンテス市
レストラン・ハポネス

ALMA-ASA TORO-CEN
CORRIENTES

全 津
恒 曲
太 詠
郎 二

コリエンテス市
アルマセン・カサ・トリハ

奉 祝 御 大 典

CAFE, RESTAURANT Y BILLARES
JAPONES
CORRIENTES

岸 儀 比
本 兼 嘉
前 久 德
吉 前 次
吉 和 郎

コリエンテス市
カフェ・イ
レストラン・ハポネス

CAFE TOKIO
CORRIENTES

全 比
善 嘉
清 善
德

コリエンテス市
カフェ「東京」

CAFE JAPONES

DARANA, E. RIOS

松 庄
山 司
嘉 善
次 右
郎 工
郎 門

パラナ市
カフェ・ハポネス

CAFE TOKIO

CONCORDIA, E. RIOS

堀 井 貝
田 上 原
勝 啓 儀
行 八

コンコルディア市
カフェ「東京」

CAFE JAPONES

C. DE URUGUAY, E. RIOS

中 康
村 芳
治

コンセプション
デ・ウルグアイ市
カフェ・ハポネス

CAFE TOKIO

GUALEGUAYCHU, E. RIOS

全 全 新
益 道 城
吉 助 清
林

グアレグアイチウ市
カフェ「東京」

特別寄稿

我國の使命は 海外発展に在り

月峰散士

(註)

本席の筆名「月峰散士」とは、日本及日本人の統上に、或は東京新聞新報社上に、侃々諤々の論を發表するを以て、祖國言論界に知らるゝ人でありませう。本社に対し好意を有せらるゝ氏は、今回御大禮奉祝の爲め、造々此の玉稿を寄せられ、また、此の序で、お月峰散士の御厚意を深く感謝致します。

我が日本に於ける一部識者は、一昨年の我國人口増加率百万人ふる統計局報告を讀み、吃驚仰天して、急に人口問題をやめ、ましく論じ立て、其調子即制限を力説する者あり。果ては、廟堂に立つ一人者より、産兒制限論をさへ聞くに至つた。余輩は此の如き産兒制限論者とは全く竹見を異にする者である。

抑も我が日本の強國として、列強の吾れを恐るゝ所以は、果して何に依るのであるか。我が國の海外発展の年數に於ける、我が國の文化の発達進歩の若し、所以でもあらう。又、國民の勤勉にして、我國民の強烈なる理由にも、甚くであらう。然し、我が國の列強の以て最も恐るゝ所を、所以は、我國人口増加率の優越する處に、歸着すること、如何に文明が進み、如何に富力が秀で、居つても、民族的に年々、歳々減少の路を辿るが如き國家は、寧ろ、恐るゝ國でもあらう。又、將來ある民族でも、いかにある。國家として、又、離散、分裂するに足らざる隣邦支那にして、猶且つ侮る可からざる感力を備ふる所以は、全く四億と云ふ莫大なる民衆を包有して居るからではないか。苟も今日列強と伍して力ある感力を世界に揮はんには、少くとも一億の民衆を必要と信する。元んや世界の將來は、正に黃白人種の争鬪、東西文明の衝突であること、に想到する時に於てかや。

吾國の將來は、實に人口の偉大なる増加率に在り、而して、海外の大発展にあり、相違なく、故に、余輩は寧ろ人口増加率の減退を恐るゝ者であつて、決して、其高率を憂ふる者ではない。昭和元年度に於ける我國の人口増加率は、僅か、百萬人に達し、且、恐らくは、將來此の増加率を持續することは困難であると思ふ。主君の壓迫、生活様式の變化、國民思想の推移等、は、自然的に人口増加率の減退の路を辿るべきやを慮る者である。

根據を固めて大和民族の立脚地を作る必要はある、と言へ、現在日本の全力を挙げ、近之に傾注し、お月峰散士は、寧ろ、百萬人の全部を之に移住せしめ、お月峰散士は、大問題でもないのである。

我が政府も、國民も、漸く茲に日醒めて、近來頻りに南米移民の策を唱へ、兎に南米移民の會社の如きを起し、ブラジルの企業を計畫して居る様であるが、素より、余輩等の期待に副ふべき程度のものではない。唯々、官民の視線が、この個的事業に注がる、傾向を、お月峰散士は、止まらざる者である。

更に隣邦支那に對しては、何等企業の見るべきものもなく、又調査の豫るべきものも、少くも、お月峰散士は、得ない。

以下、次第下段へ續く

祖國通信

御大典紀念として

日本宣傳の計畫

祖國官民の合同主催で
今度の御大典を紀念して日本
の官民交通関係方面の合同
主催で日本宣傳といふのが永
續的に行はれることになつたこ
うである。

日本宣傳といふのは今日の日本
と世界に紹介し保つて日本に
世界の觀客をひきこむ世界人に
日本を了解せしめると云ふ相
當意義あることで、其第一歩
として米國では最初の一年半
間各大都市で移動的に日
本展覧會を催すのでその次
等は英國、佛國といつた風に
世界に宣傳展覧會を特
つてまはす。その内容は、風
景、産業、教育を紹介する
に足りる。各種方法をつくす
と云ふので、これには莫大の費
用がかかるであらうと豫想
されてゐる。
然し日本は米國人のみからでも
年々一億圓見當の書籍をか
へた。觀光客を呼びこむこと
出来るであらうとの確信を以
て主催者が計畫を進めてゐ
るといつてゐる。

御大典を機に
授爵される人々

東京日々新聞の報道によれば
左の諸氏は授爵の恩典に浴
する筈である。

- 三井物産 團 琢 磨
三菱 木村久壽 赤木
山形縣多額 本間光 彌
国民新聞 徳富 猪一郎
朝日新聞 柳山 龍 平
毎日新聞 本山 茂 一
上野公園で
大禮博

東京市街美化

御大典を前にて東京市街の醜
劣を改善せしめ、御大典に
十月一日より上野公園において
開催された。

法制史上劃期的な
陪審法制度

十月一日より実施
去月一日陪審制度が実
施されるに就て 陛下陛下には
午前十時十分大審院に成ら
せられこの劃期的司法行政
上の改革に付司法官たる者
より心して法の精神に準
用せらるべきからしめよとの意
の勅語を結ばり、終つて地
方裁判所控訴院の新設陪
審法を御檢分になり御機
嫌するはしく御運御にふつた。
尚司法省では十月一日をもつて
今後司法紀念日とし永久
に歴史の深きを紀念する
ことに決定した。

陪審制概要

日本に実施される陪審制は
英米諸國のそれとは全く精神
において形式に於て違ふもので
刑法上の被告にして公判開廷
前十日以内に陪審員を選出
三年刑以上または死刑に相当す
る罪に對してのみ許され、陪
審員は次定は軍に裁判官
の差考するに止まり判決を拘
束する力は有らぬ。

早稲田系の
政党组织

入党者世名は確実だと
憲政一新會は九月廿日本部に
入党者発表せしむるは確実だ
といふ。同會の首魁者は毎日
氏政見より除名されたハキ
謙吉(兵庫) 田中善正(慶知)
の諸氏によつて組織されたもの
である。同志の結合も亦
つて正式に大隈侯の出産を要
請して同侯を擔いで早稲田系
議員を以て一黨を組織せん、
するものであるが、民政党内の
早稲田系代議士四十九名あり
全代議士中に七十餘名ある
早稲田系有力代議士中此陣
動に策動せるものに 降旗元
太郎(長野) 増田義一(新
潟) 横井兵五郎(石川) 清水
三郎(群馬) 平馬の諸氏
が關係してゐる。

衆議員分野

- 政友二百十八名
民政黨 二一八名
一八五名

新黨

- 無産各派 二六名
明政會 八名
憲政一新會 五名
實業同志 六名
革新 三名
無竹屬 一名
計 四百六十二名
外に缺員四名あり

新黨

- 無産各派 二六名
明政會 八名
憲政一新會 五名
實業同志 六名
革新 三名
無竹屬 一名
計 四百六十二名
外に缺員四名あり

新黨より

今我々日本は十指を屈するに
足る程の亡國を待つて居る。而
かも尚ほ其然として、五大洲に
雄飛して居る所以のものは何ん
である。蓋し我々日本は七ひびる
處の或るものが嚴存するが故
である。例令三大國難を海員
はこれ十惡大施に責め立てら
れ、此も亦つて焼けおろされ、
所謂金剛不壞の大精神が
費流して居る。是れあるを以
て國家は大磐石である。

新黨

臣國在住の同胞諸君よ希
くは内地の事を憂ふる事、
一應専心我民族の大使命
たる海外発展の事に盡精
竭力をこめて切望する。
此に望んで臣國に留本邦人
諸君の健康を祝して筆を
擱くこととする。(克)

新黨

- 無産各派 二六名
明政會 八名
憲政一新會 五名
實業同志 六名
革新 三名
無竹屬 一名
計 四百六十二名
外に缺員四名あり

新黨

- 無産各派 二六名
明政會 八名
憲政一新會 五名
實業同志 六名
革新 三名
無竹屬 一名
計 四百六十二名
外に缺員四名あり

昭和三年 奉祝御大典

ロサリオ市 カフエパホネス 蒲地正登
 ロサリオ市 カフエ大坂 安川鴻藏
 ロサリオ市 カフエ東京 松本長平
 全 秀記
 ロサリオ市 カフエセレクト 牧野丈夫
 加藤清市 栢栖廣
 ロサリオ市 カフエパホネス 谷川庄吉
 コンフイテリヤ テハホネサ 石井兼利

ベナドトウエルト市 カフエパホネス 伊計武太
 仲親田思亀
 サンフランシスコ市 カフエ東京 田中榮三
 久保寺薫平
 ベルグイシエ市 桐原茂
 淵野萬依
 ベルグイシエ市 クルフヘル内 吉本盛雄
 野原蒲一郎 知念福英
 コロネルスワレス市 カフエ東京 大翁一雄
 福田静勉 松永勉

ルライノ市 カフエパホネス 山内本
 メルロデス市 染物店「東京」 浅井政七
 エルコイ市 染物店「ホネサ」 中川太郎一
 ヘルギーノ市 染物店「ホネサ」 玉城南道
 新城松
 ロサリオ市 洗濯店「ホネサ」 新垣兄弟
 ビジャマリア市 田川清
 メドローワ市 井口榮

EDITORIAL ATENAS S.A.

TALLERES GRAFICOS PADELERIA COMERCIAL

ESPECIALIDAD EN TRABAJOS DE LUJO

DIRECTORIO

Presidente: Sr. Benito T. Lelang
 Secretario: Dr. Antonio M. Molinari
 Tesorero: Cont. Pub. Sr. Armando A. Morano
 Vocales: Dr. Raul E. Lavista y Sr. M. H. Bó
 Sindico: Contador Sr. Juan Verdaguer

1255 ENTRE RIOS 1255

B. U.T. 23 B. ORDEN 5158 A.

GRAN NIPPON BAR

S. HIGA HNOS

CONSTITUCION 867-87 RIO CUARTO E.C.C.A.

リオクワルト市

比嘉眞正
 全全眞眞
 榮昌

昭和参年 奉祝御大典 拾月拾日

コルドバ市
 カフェ『東京』
 レストラン『東京』
 池田一太郎
 コルドバ市
 ＊グイマリア市
 カフェ『富士』
 木山貞喜
 山口末吉
 田島熊男
 杉森秀次
 高原市次
 本田輝次
 コルドバ市
 レストラン、ホテル
 『ハホネス』
 山岸晋作
 宮本基
 柳井直吉
 前田末次郎
 コルドバ市
 洗濯店『エル・ハホネス』
 大城守吉
 コルドバ市
 洗濯店『東京』
 藤原さん

コルドバ市
 『ハルディン・ハホネス』
 吉永健熊
 コルドバ市
 『キンタ・ハホネス』
 大島俊一
 コルドバ州
 ウンキーシヨ
 中川清藏
 堀井吉助
 高柳正直
 コルドバ州 コスキン
 中山藤四郎
 伏見秀次
 伏見八郎
 青木小一郎
 山崎忠直
 新川雪江
 大西佐一郎
 コルドバ市
 牧野金藏
 諏訪森造

サンチアゴ・デル・エステロ市
 トクマン市
 カフェ『ハホネス』
 石原正一
 内野清
 新澤金兵衛
 サンチアゴ・デル・エステロ市
 エステロ市
 カフェ『東京』
 上村佐四郎
 サンチアゴ・デル・エステロ市
 デル・エステロ市
 福本仲一
 王城次郎
 橋口鉄太郎
 森本林
 塘藤藏
 馬場生
 トクマン市
 カフェ『東京』
 吉崎興吉
 小園領雄
 宮本肇

トクマン市
 カフェ『インペリアル』
 上原儀平
 トクマン市
 メンドーサ市
 カフェ『東京』
 小牧春造
 トクマン市
 カフェ『くら』
 伊東金五郎
 比嘉和哉
 松浦道政
 又吉全行
 サルタ市
 カフェ『ハホネス』
 毛利亮四郎
 サルタ市
 カフェ『ニホネス』
 比嘉民和
 同 民秀
 サルタ市
 カフェ『東京』
 王城次郎
 大城武益

フワイ市
 カフェ『東京』
 比嘉昌苞
 同 昌和
 フワイ市
 カフェ『エスパニア』
 濱村保二郎
 藤本興徳次郎
 サルタ州 オラン
 比嘉藤次郎
 フワイ市
 富久辰造
 サルタ・フェエ市
 洗濯店『ハホネス』
 嘉数明保
 同 明徳
 サルタ・フェエ市
 郡野圭
 石橋兄弟

DR. J. P. MUNZINGER
MEDICO CIRUJANO

独逸病院附
32
日會顧問
醫師
ムンツィンガー

178-LIMA-188
B. AIRES

U.T.
RIVADAVIA
1154

DRS. GALANTE Y HADIS

痲病 梅毒 尿道
皮膚生癩 密障 痔瘻
○診察時間
午後二時より
同十時迄

LAVALLE 900
Esq.
SUIPACHA
2º Piso - B

U.T.
LIBERTAD
1805

Nov. 10

VIVA EL IMPERIO
CORONACION DE SU Magestad

1928

SAN JUAN
GRANDES ALMACENES

サンファン
呉服店

PIEDRAS - VICTORIA - ALSINA

FARMACIA

LA VICTORIA

PATRICIOS 1600

日本諸君
に特別大勉
強いたします。
パトリシオス街1600
薬屋

**GRAN CASA
DE BAÑO**

高等衛生的
御入浴
土音古瓦呂あり

BELGRANO
1032

U.T.
RIVADAVIA
2484

"NEW YORK"

帽子フランチャイズ機
拾月拂いで販
賣いたします。
◎發賣所
市内アネグマヨ街一四七三
電話(マリーヨ) 三三九五

FABRICANTE DE TAFILETE Y FORROS
para sombreros de paja, fieltro
y panamá

A. Fernandez Vega

各種帽子の裏地
兼にタフイレット山
製作販賣元
市内ベルグラーノ街三二〇一

BELGRANO 3201-5
Esq.
24 de NOVIEMBRE

U.T.
62-MITRE
8555

PLATA BRAN

Fabricacion de Articulos de metal para
Bazar, Hotel y Cafe.

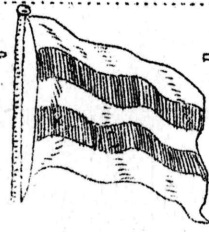
Muchenick & Braun

金銀ニッケル
めっき工場

HERRERA
1265

U.T.
Barr
0106

NIPPON YU-SEN KAISHA
LAMPART Y HOLT LTD.



SARMIENTO 443

U.T. 31 RETIRO 4971 AL 74.

奉
祝
御
大
典

昭和三年拾一月拾日

日本郵船株式會社

ブエノスアイレス 代理店

ラムポート・ノールト汽船會社

サルミエント街 四三
電レテロ 四九七二ヨリ四九七四マデ

出帆日取其他詳細は上記代理店
又口富崎商店(電バラス一七三
六番)へ御照會願ひます。

PROVEEDORES JOSE TOMISAKI MARITIMOS
VENTA POR MAYOR Y MENOR

奉
祝
御
大
典

昭和三年拾一月拾日

富崎商店

店主 富崎 勇

食料販賣部

アルマセン エルナンダリアス街一五四

ガルニモリア エルナンダリアス街一五三六

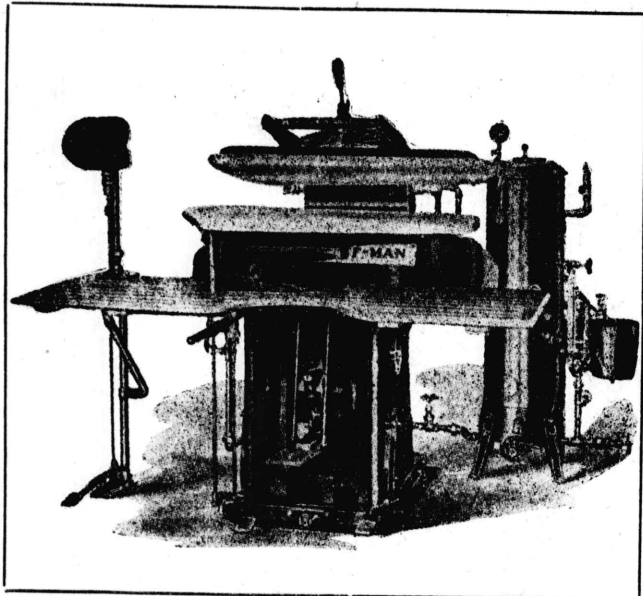
事務所 マガヤーネス街一三三〇
電バラス二八三八

HERNANDARIAS
1544
U.T. BARRACAS 1736

CABLE ADDRESS: "TOMISAKI"

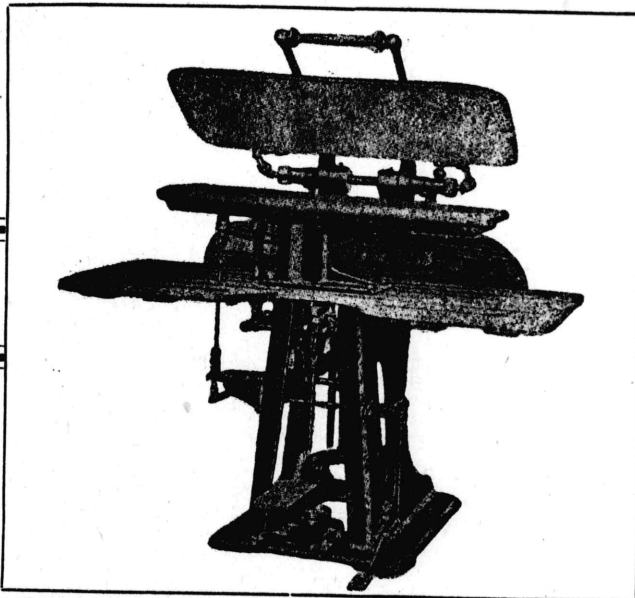
MAGALLANES
1230
U.T. BARRACAS 2628

Modelo "KLEAR BUK
Para Tintorerías



CAPACIDAD PARA PLANCHAR 40 TRAJES POR DIA

Modelo "BTF-1"
Para Lavaderos



MODELO ESPECIAL PARA PLANCHAR:
Ropa interior de seda, Pyjamas, Guardapolvos, Camisas,
Cuellos, Cortinas, Ropa de brin, Sábanas, Mantelería, etc.

Nuevo Modelo "HR-8"
Para Planchar Sombreros

ALGO ESPECIAL Y AL ALCANCE DE TODO BOLSILLO

LAS VENDEMOS

CON O SIN HORMAS

♦ ♦

PRÁCTICA

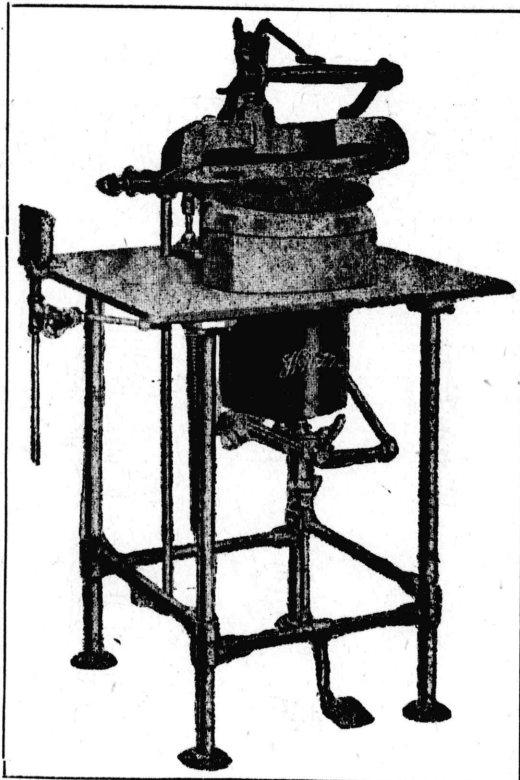
ECONÓMICA

SENCILLA

♦ ♦

A igual que todas nuestras
máquinas viene equipada con el
famoso aspirador

The Hoff-Man



ESTA MÁQUINA SOLUCIONARÁ
EL PROBLEMA DE MUCHAS
TINTORERÍAS, LAS QUE YA NO
TENDRÁN NECESIDAD DE MAN-
DAR A OTRO TALLER PARA
PLANCHAR O CONFORMAR LOS
SOMBREROS.

♦ ♦

Pase por nuestra oficina en
donde tendremos el mayor gusto
en darle mayores datos y precios
de esta máquina.

♦ ♦

Puede ser acoplada a su
máquina de planchar trajes, o sea
trabajar con la misma caldera.

COMPañIA *Hoff-Man* MAQUINAS DE PLANCHAR

(UNITED STATES HOFFMAN MACHINERY CORP.)

U. T. Libertad, 1425

ROBERTO H. KILSBY
REPRESENTANTE

LIBERTAD 182

El "Argentin Djijo"

PERIÓDICO SEMANAL EN JAPONÉS

Coronación de S. M. el Emperador del Japón

1928 - 10 de Noviembre - 1928

NUMERO EXTRAORDINARIO

Redacción: USPALLATA 981
U. T. Buen Orden, 7051

Buenos Aires

FUNDADO EL AÑO 1924
No. 235